

スケジュール・見学施設

日誌

インフラストラクチャー研究会 令和6年度 現地見学研修会(岩手・宮城)

2024.10.10 (木) 1日目

10:30	盛岡駅	集合
13:00 ～ 14:00	①田老地区防潮堤	<p>現地見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県沿岸広域振興局土木部宮古土木センターの北館副所長様、葛巻統括主任主査様より現地で説明を受けた。 ・田老地区の過去の津波災害を受けた防潮堤整備の変遷を理解した。 ・堤内の津波浸水危険区域の土地利用がこれからの街づくりの課題であることを理解した。
		 <p>田老地区防潮堤(1)</p>  <p>田老地区防潮堤(2)</p>
14:30 ～ 15:30	②閉伊川水門	<p>現地見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉伊川の河川系計画について、堤防の嵩上げではなく水門とした検討経緯を理解した。堤防の嵩上げでは、渡河する橋梁や鉄道橋の縦断線形に影響を与え、上流部の JR 宮古駅まで縦断変更が影響するとのことであった。 ・閉伊川水門には、D51 鉄筋が採用されており、それは原子力発電所並みの配筋である。
		 <p>閉伊川水門(1)</p>  <p>閉伊川水門(2)</p>
16:30	宝来館	チェックイン
16:30 ～ 17:15	講話	・女将さんより、津波襲来時の裏山への避難の状況をお話しいただいた。
18:00 ～ 20:00	懇親会	 <p>女将さんによる講話</p>  <p>懇親会の様子</p>

日誌

インフラストラクチャー研究会 令和6年度 現地見学研修会(岩手・宮城)

2024.10.11 (金) 2日目

<p>8:30 9:00 ～ 9:45</p>	<p>ホテル出発 ①釜石港</p>	<p>出発 現地見学 ・東日本大震災時には、海上からの緊急支援物資輸送ルートを確認した航路啓開がなされた。 ・湾口防波堤は、津波の教訓を活かした粘り強い防波堤に復旧されている。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">釜石港(1) 釜石港(2)</p>
<p>10:45 ～ 11:30</p>	<p>②大船渡港</p>	<p>現地見学 ・区画整理地内の復興まちづくりの状況を確認した。 ・BRTの停車駅や水門陸閘自動閉鎖システムなど復興施設を確認した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">大船渡港(1) 大船渡港(2)</p>
<p>13:00 ～ 15:30</p>	<p>③陸前高田市 中心市街地・ 東日本大震災 津波伝承館</p>	<p>現地見学 ・陸前高田ほんまる株式会社の永山様より現地視察前に説明を受けた。 ・陸前高田市の震災復興まちづくりは、あんぜんなまちとして「多重防災」の考え方に基づいている。防潮堤及び嵩上げ・高台造成は1000年に一度の規模の津波に対応、避難道路はそれ以上の津波に対し避難場所への円滑な非難を想定している。 ・陸前高田市の復興まちづくりにおいては、単につくり直すのではなく、将来に向けてより魅力的な「まちなか」にしていくことが求められた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">視察前事前説明(1) 視察前事前説明(2)</p>

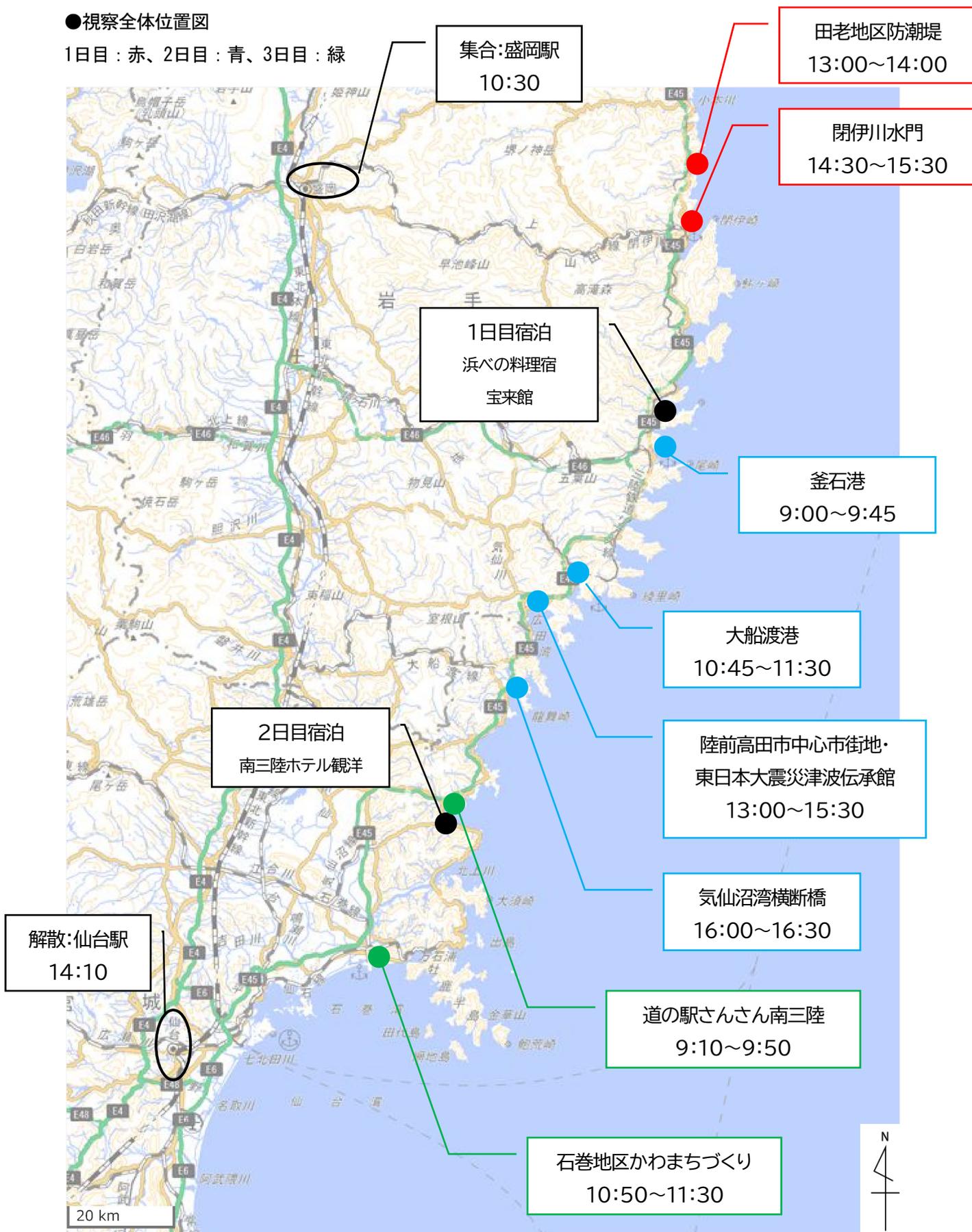
<p>13:00 ～ 15:30</p>	<p>③陸前高田市 中心市街地・ 東日本大震災 津波伝承館</p>	<p>現地見学</p> <ul style="list-style-type: none"> 川原川公園は、川原川と川沿いに配置された公園を一体的な空間としてデザインし、嵩上げされた街とつなげるプロジェクトである。河川改修は岩手県、川原川公園は陸前高田市の事業であるが、河川行政に詳しく河川デザインに実績のある吉村伸一がデザイン監修として加わり、実務者で構成する県・市合同会議で調整しながら進められた。 中心市街地エリアには、グリーンスローモビリティが巡回している。 中心市街地の嵩上げに時間を要し、郊外部に仮移転していた銀行などの施設が移転先で本復旧してしまい、中心市街地に戻ってこないことなどが課題である。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>川原川公園</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>陸前高田中心市街地</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> 高田松原津波復興祈念公園の区域内には、国営追悼・祈念施設のほか、道の駅高田松原と震災伝承施設である東日本大震災津波伝承館などが整備され、旧道の駅高田松原(タピック 45)、下宿定住促進住宅、気仙沼中学校などの震災遺構が残されている。 津波伝承館及び道の駅は、建築物(柱及び屋根)が国営の公園施設であり、その中に道の駅機能(物販等)と伝承施設(各種展示)が一体的に収まった作りとなっている。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>津波伝承館</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>高田松原津波復興祈念公園</p> </div> </div>
<p>16:00 ～ 16:30</p>	<p>④気仙沼湾横 断橋</p>	<p>現地見学</p> <ul style="list-style-type: none"> 気仙沼湾横断橋は、三陸沿岸道路総延長 359 kmのうち海上(気仙沼湾)を横断する唯一の橋梁である。 中央径間及び側径間の主桁架設では、直下吊設備を用いて主桁ブロックを吊上げ、斜材ケーブルで支持しながら張出架設を行った。 径間陸上部の主桁架設では、主桁ブロックを公共岸壁から対岸の小々汐地区まで海上運搬し、750t 吊クローラークレーンを用いて主桁ブロックを水切りして架設した。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>気仙沼湾横断橋</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>気仙沼大橋</p> </div> </div>
<p>17:30</p>	<p>南三陸ホテル 観洋</p>	<p>チェックイン</p>

2024.10.12 (土) 3日目

9:10	ホテル出発	出発
9:10 ～ 9:50	①道の駅さんさん南三陸	<p>現地見学</p> <ul style="list-style-type: none"> 道の駅さんさん南三陸は、2017年3月より現在の場所で営業がはじまった「南三陸さんさん商店街」に加え、震災伝承施設「南三陸 311 メモリアル」と観光交流施設「南三陸ポータルセンター」、交通拠点施設「JR 志津川駅」が一体となった道の駅である。 道の駅さんさん南三陸と八幡川を挟んで整備された南三陸町震災復興記念公園の中央部を占める「祈りの丘」は、発災時に一時的な避難地となり得る高さ(海拔 20.0m)を確保するために造成した避難築山である。 「祈りの丘」の眼下には骨格構造だけが遺る旧防災対策庁舎が見え、被災直後には足下の高さまで水面が迫っていたことが想像できる。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 道の駅さんさん南三陸 旧防災対策庁舎 </div>
10:50 ～ 11:30	②石巻地区かわまちづくり	<p>現地見学</p> <ul style="list-style-type: none"> 国が旧北上川河口部で新たに整備した堤防は延長約 15km。このうち、市の「水辺の緑のプロムナード計画」と重なる延長約 8km 区間が、かわまちづくりの対象となった。 旧北上川河口部中央地区に完成した堤防。堤防背面に盛り土と直立擁壁を設置し、堤防天端に最大幅員 17m の広場空間を創出した。隣接する商業施設の 2 階に直接、出入りできる。 国土交通省は堤防とその背後の盛り土を施工。盛り土工事は市が国に委託した。市は広場のベンチやあずまや、照明を設置した。堤防天端の広場空間は、河川管理者の国交省東北地方整備局北上川下流河川事務所から市が占用許可を受け、イベントなどに生かす。広場の運営・企画は街づくり会社「街づくりまんぼう」に市が委託している。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> 隣接する商業施設 石巻地区かわまちづくり </div>
14:10	仙台駅解散	

●視察全体位置図

1日目：赤、2日目：青、3日目：緑



出典：国土地理院地図（淡色地図）